



ホテルに泊まって、その食堂に作ってもらって食べていました。もちろん美味しいんですけどね、栄養やカロリーは考えられていなかったですね。器具もナショナルスポーツセンターには、試合で使用する海外製の男子6種目の器具が揃っていますが、僕の場合はそうじゃありませんでした。バルセロナの時、床で銀メダルを獲りましたが、ヨーロッパ製の床だったので、ソウルの時は日本製だったのでやりやすかったですけど、ヨーロッパの床は全然跳ねなくて、いつも立っていた宙返りも立てないくらいだったん

# Keeper フォトログ

01

02

03

04

05

06

全国各地のキーパープロショップからアップされたフォトログ総数

※平成28年10月21日現在

約 **463,576** 台!!



キーパーのホームページでは、キーパーコーティングをご利用いただいたお客様の愛車を写真付きで紹介しています。

キーパーコーティング 検索

**02** **ホンダ・N-BOX** 新潟県 株式会社 ENEOS ウイング  
キーパープロショップ Dr.Drive 中条 TS



繊維汚れが落ちてピカピカに

**04** **ホンダ・N-one** 愛知県 株式会社三河シーエスエヌ  
セルフステーション牛川



ラクな洗車でキレイに保てる♪

**06** **スズキ・ソリオ** 広島県 株式会社ネクステージ  
Dr.Drive セルフ観音新町 SS



雨の日に実感する素晴らしい水弾き

**01** **トヨタ・シエンタ** 北海道 鍵谷商事株式会社  
遠軽給油所



新車なのにさらにツヤが出た!

**03** **ホンダ・S2000** 神奈川県 株式会社シブヤエネックス  
スタシオン横須賀



見ちがえるほど輝きが変わった

**05** **マツダ・CX-5** 奈良県 株式会社ヤスカフ  
キーパープロショップ林堂店



新車以上の輝き&深いツヤに大満足

です。練習会場の床の跳ね方も本番とはまた違って、相当焦りましたよ。  
**応援を力にするか、プレッシャーにするかは自分次第です**

世界選手権とかアジア大会とかあるんですけど、五輪は別格です。開催半年前から取材があったり、応援をいただいたりするので、じわじわとプレッシャーが刷り込まれていくんです。「五輪には魔物がすんでいる」と良く言いますが、会場にいるわけじゃないんです。じわじわ刷り込まれたプレッシャーが溜まっていき、試合で出てしまふ。

ソウルの時は、プレッシャーを感じる間もありませんでした。むしろ、選手村に行けたり、会いたい選手に会えたりすることの嬉しさの方が大きかったです。でもバルセロナの時は違いました。ソウルで銅メダリストになり、4位以下の入賞者とは別格の扱いを受けるんです。いろんな番組やイベントに出演したり、天皇陛下にあいさつもしたりした分バルセロナではいろんなことが分かってきて、プレッシャーはものすごく大きかったです。僕はとにかく考えないようにしました。そして応援を力に変えらんです。応援をプレッシャーと思ってしまうたら、メダルを獲ることはでき

ません。プレッシャーというのは自分で作り出してしまふものです。メダルを獲ってこいと言われるのは当たり前ですから、それをプレッシャーにするのか、力にするのかは自分次第です。小学校3年生から本格的に試合に出るようになり、本場に様々な経験や試練を重ねて、試合に臨む姿勢や考え方、自分のスタイルが分かるようになったからこそ、メダルを獲得できたんだと思います。

**体操の道を選んだという自覚がなければ、体操選手にはなれない**

現在は、体操倶楽部の経営と指導、あとは芸能活動が中心です。リオ五輪に出場した村上茉愛はうちの卒業生で、約16年間かけてようやく選手を出すことができました。選手はすぐに生まれるものでなく、計画的に時間をかけて作るものなのでけっこう大変です。しかも素質を持った子が入ってこないとも生まれません。運も必要になってきます。体操は、小さい頃から練習をしっかりとしなければいけません。ですから体操選手として生きていくのなら、その自覚をしっかりと持たせます。やらされているという気持ちだと絶対に無理です。体操の道を選んだのなら、練習は当たり前で、体操のために食べ、寝て、休んで、息抜きで遊ぶ。すべて体操のためにやっている



という感覚でないと体操選手にはなりません。また人間としての基礎も教えます。基本はあいさつですが、人間としての基礎がなければ、スポーツ選手になる資格はないと教えます。人間としても成長できるのがスポーツの良さなんです。

**「自分にしかできないこと」を探っていききたい**

僕は常に「自分にしかできないこと」をやってきました。若いうちにオリンピックに出場し、22歳で引退しました。若くして引退したのはケガをしたのもあったけど、芸能界に入って、体操の応援や宣伝ができるのは自分しかできないことだと思っただけです。そして体操倶楽部も、指導よりも経営の方に主に携わっています。今後もオリンピックに出場できるような選手の育成や、芸能活動を通しての体操のPRとともに、自分しかできないことを探っていききたいと思っています。